





おすすめ早朝ラン&散策 コース案内

※4キロコースは唐戸市場付近で折り返します。

往路(8キロコース)		復路	
①	海峡ゆめタワー シースルーエレベーターで70秒。日本有数の高さ誇る143mの展望室からは、関門海峡、巖流島から警備、対岸の九州まで、360度の絶景がパノラマで広がります。全長153m 600円	門司（福岡県）	対岸から下関を望む
	↓		↓
②	はいからっと横丁 下関市あるかぼーと地区のアミューズメント施設 2013. 9. 14 オープン 観覧車700円	関門トンネル人道	
	↓		
③	海響館 約500種類、約20,000点の海の生き物に出会える水族館。関門海峡の潮流を再現した大水槽や世界中のフグの展示、日本最大級のペンギン展示施設「ペンギン村」など見どころいっぱい。	みもすそ川公園	
	↓		
④	唐戸棧橋 下関の唐戸地区と門司港レトロ地区とをわずか5分で結ぶ関門連絡船と、巖流島への直行便がここから発着しています。	関門橋	
	↓		
⑤	唐戸市場 カモンワーフ 唐戸市場はふぐの市場としてはもちろんのこと、タイやハマチの市場としても有名です。地元の漁師さんたちが獲得したり育てた魚も直接販売しており、地方卸売市場としては全国的にも珍しい販売形態を行う市場です。	赤間神宮	
	↓		
⑥	姉妹都市ひろば ひろばの中央には大きな地上世界地図が画がかかれており、姉妹都市の位置が示されています。海峡沿いには遊歩道があり、海峡を行きかう大小の船を眺めながらの散歩が楽しめます。	亀山八幡宮 貞観元年（859）の創建と伝わる古社で、「関の氏神」として親しまれています。境内には林芙美子文学碑、世界最大のふぐの銅像、亀山砲台跡など多くの史跡があります。	
	↓		↓
⑦	春帆楼 日清講和条約が締結された会場であり、「フグ食用禁止令」を伊藤博文が解禁した「ふぐ料理」の公許第1号店でもあります。「春帆楼」の名も伊藤博文の命名です。	⑪ 旧英国領事館 1906（明治39）年に建てられた旧下関英国領事館は、領事館として使うために建てられたものとしては、国内に現存する最も古いもので、建設から100年以上が経過しました。	
	↓		↓
⑧	赤間神宮 源平壇之浦の合戦に敗れ、わずか8歳で関門海峡に入水された安徳天皇を祀っています。境内には小泉八雲の怪談で有名な「耳なし芳一」の芳一堂等があります。	⑫ 旧秋田商会ビル 大正4（1915）年、海運会社秋田商会事務所兼住居として建造。2階と3階は和室の住居、屋上には日本庭園や茶室があります。現在は下関観光情報センターになっています。	
	↓		↓
⑨	関門橋 全長1,068m、海面からの高さ61m。ときに10ノット（時速18km）を越す海峡の潮流をまたぐダイナミックな姿は、まさに関門のシンボルです。昭和48年11月14日に供用開始。	海峡ゆめタワー	ゴール
	↓		
⑩	壇ノ浦古戦場 1185年 壇ノ浦の合戦	MEMO ※4キロコースは唐戸市場付近で折り返します	
	↓		
	みもすそ川公園 公園前に広がる海は関門海峡の一番狭まったところで「早瀬の瀬戸」といわれ、潮の流れが速く、潮流の変化が激しい海の難所です。ここは幕末の攘夷戦で、外国船に砲撃した砲台跡でもあります。		
	↓		
	関門トンネル人道 ここ御裳川から対岸門司のめかりとの間780mが世界的にも珍しい歩行者用海底トンネル。		
	↓		
	門司（福岡県）		